

Panasonic NPOサポートファンド子ども分野  
2012年助成事業

次世代を担う  
相談スタッフ養成事業

NPO法人アトピッ子地球の子ネットワーク

# アトピッ子地球の子ネットワーク 聞き取りの電話相談



問い合わせ者  
年間約300本



スタッフ1



スタッフ2



スタッフ3

# 相談員 養成講座の開設



**14講座**

**継続参加者は9人**

**他に単発参加者5人**

「遺伝子組み換えとアレルギー」

市民バイオテクノロジー情報室 天笠啓祐

「食品の安全とアレルギー」

日本生活協同組合連合会 丹敬二

「人と自然の共生・木を植える」

NPO法人地球と未来の環境基金 高橋広明

「アレルギーをめぐる社会的課題」 赤城智美

「化学物質と身体」

北里研究所病院臨床環境医学センター 坂部貢医師

「小児と思春期・成人のアトピー性皮膚炎」

千葉クリニック 千葉友幸医師

「発酵と食品について」

日本食品添加物協会 村田義文(元協和発酵)

「花粉症と自然環境」

東邦大学薬学部 佐橋紀男元教授

「喘息と食物アレルギー」

「食物アレルギーの基礎知識」

神戸医療生活協同組合いたやどクリニック

木村彰宏医師

「診療ガイドラインの役割について」

東京大学大学院 畠山洋輔

「アトピー性皮膚炎、喘息、食物アレルギー・患者概況」

「市民による相談活動の役割について」

「自己認識と価値選択について」

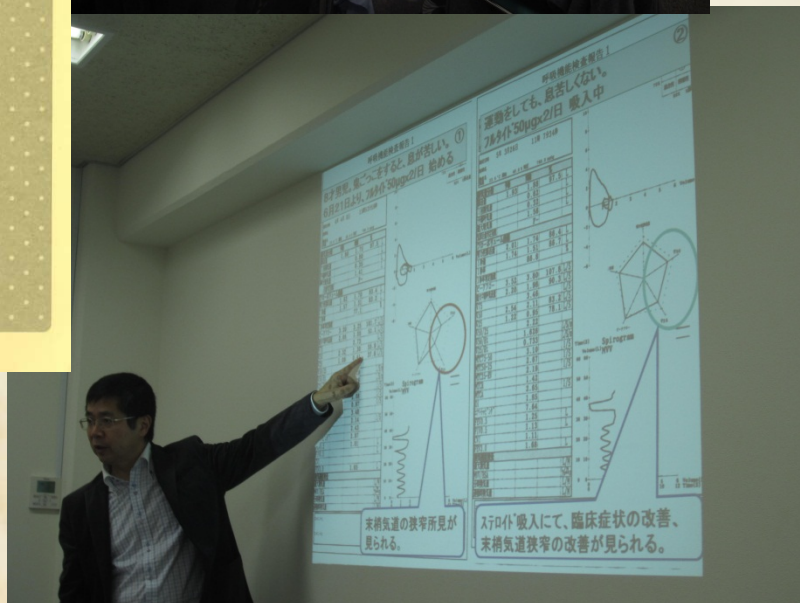
NPO法人アトピッ子地球の子ネットワーク 赤城智美

# テキスト作成

## アトピー・アレルギー 相談員養成講座

NPO法人アトピッ子地球の子ネットワーク

テキストA4版・159頁・100部印刷  
今年度と来年度活用  
同じテキストで研修開催



## 課題図書と参考資料

- 課題図書を2冊示し、2カ月間の中にレポートを課した
- アレルギー全般への知識を深める資料8冊
- 差別、アイデンティティ、社会構造など市民活動に関わる様々なテーマについて学べる書籍7冊を紹介した

- ◆ 相談スタッフの個人的価値を押し付けない
- ◆ 自立や自律のプロセスに伴走する
- ◆ 「困っている人やかわいそうな人を助ける」というスタンスではない



## 課題

- オンザジョブトレーニング参加希望者は5人いるが、職業のある人が3人いる。
- 相談日は週2日開設しているが、スタッフミーティングや事務作業を考えると週3日は事務所に来なければならない。パートタイムなどであれば、相談スタッフと両立できるがフルタイムで仕事をしながらの両立は難しい。
- 予定から大幅にずれて、3月からオンザジョブトレーニングを行う。
- 30代の参加者が少なかったため、来年度もう一度開催しなければならないと感じている。

# 他団体でもサポーター養成講座を開催

NPO法人セカンドリーグ埼玉と連携を図り、「アレルギーサポーター養成講座」を開設した。

相談員の養成ではなく、患者の交流会を継続開催しながら、患者支援に携われる人を養成するもの。

養成したサポーターの中から相談員の研修参加を希望する人を見つける試み。

5回連続講座に24人参加

NPO法人アトピッ子地球の子ネットワーク




## スタッフではないが応援団は増えてきた

- 研修会に参加した人のうち4人は、スタッフになることを断念したが、被災地支援活動やキャンプなどでボランティアとして参加している。
- 講師になった方々と話し合う関係が継続している。今後も関係を深めていきたい。
- 30代のスタッフが病気で他界し、50代のスタッフが長期療養に入り、30代スタッフが結婚したり、海外留学したり。やむを得ない事情が重なってスタッフが半減した。基盤整備事業に採択されて2年、留学した人は帰国し、結婚した人は出産し子育てしながら勉強会等に子連れで顔を出してくれるようになった。
- 実務の支えにはならないが、私たちが基盤整備事業に取り組んでいることを、応援してくれている。



## ケース検討会の開催をめざす

- 相談活動は単に「悩みを聞く」という意味だけでなく、「患者と共に社会の中の患者のあり方を考える」「疾患のある人や差別されている人がよりよく生きることができるようしよう」という意味があります。
- 相談事例を検討することで、課題を整理したり、取り出したり、社会に働きかけたりすることができます。
- 相談員養成を続けながら、ケース検討にも取り組むつもりです。



ご清聴ありがとうございました

NPO法人アトピッ子地球の子ネットワーク

03-5948-7891

**<http://www.atopicco.org>**

**E-mail [akagi@atopicco.org](mailto:akagi@atopicco.org)**

食物アレルギー危機管理情報

**<https://www.atopicco-foodallergy.org/>**